



学校だより

ひしのみ

～たくましく かしくく とともに生きる子～

平成30年4月13日(金)
No.3

神崎市立千代田中部小学校
(文責) 校長 田中 達

220名がそろいました



12日(木)に今年度の入学式を行いました。今年度の新生は34名(男子22名、女子12名)です。真新しい制服やランドセルが春の光をうけて輝いていました。

大きな拍手に包まれて入場した新生は、少し緊張していましたが、最後まで席につくことができました。式の途中では、教科書をステージで渡したり、記念樹、ランドセルカバーなどの記念品を新生に贈ったりしましたが、代表の新生は落ち着いて受け取ることができました。

新生が入学し、全校児童220名がそろいました。



校長	田中 達
教頭	貞包典子
指導教諭	尾籠義幸
主事	増岡莉奈

今年度のスタッフ
です。よろしくお願いします。



	1組	2組	少人数・TT	太田哲平
1年	松林抄子		養護教諭	永木小百合
2年	中平恵美子		学校栄養職員	西原あゆみ
3年	副島美奈子	吉末真佐子	事務補	志藤由季子
4年	馬場 克		司書補	牛島君子
5年	糸山智子	江島文智	特別支援教育支援員	箴島久美子
6年	山田寿鶴香		スクールカウンセラー	池田好恵
学び	中島育子	大久保久美子	スクールソーシャルワーカー	寺本葉子

「たくましく かしくく とともに生きる子」の育成

育てたい子ども像

「たくましく」
(♪心まがね)

心身ともに健康で、安全に気をつけた生活や行動ができる子ども

「かしくく」
(♪さどく)

学ぶ意欲をもち、基礎・基本と活用力を身につけた子ども

「ともに生きる」
(♪ともに手をとる)

生命あるものを大切にし、思いやりの心をもって助け合う子ども

今年度の本校の教育目標についてお伝えします。

1 「たくましく」

子供たちの体や心が健康であることを願わない人はいないと思います。交通事故、けが、感染症予防、犯罪被害防止など、健康・安全・安心に気をつけた生活や行動ができる子供の育成を目指します。

2 「かしくく」

学校は勉強する場所です。在籍している学年で学ぶことは必ず定着するようにしなければいけません。小学校の時の学習は、進学後や社会に出た後の基礎になるので、苦手なことにも取り組ませます。また、家庭学習もとても重要です。保護者の皆様のご協力をお願いします。

さらに、教科の学習だけでなく、子供たちは集団生活の仕方や困ったときの解決方法も学んでいきます。どうすればよかったのか、大人が解決するのではなく、自分たちでかしくく解決する方法を身につけていく子供を育てます。

3 「ともに生きる」

学校は社会と同じように、集団で学習したり生活したりする場所です。そのため、お互いに相手を理解しようしたり、少しずつ譲りあったりしながら一緒に過ごしていかなければいけません。お互いに支え合っていくことの心地よさや感謝の気持ちをもつ子供が増えていくように努めます。

学校の教育目標・育てたい子供像は、学校だけで具現化できるものではありません。子供の成長には保護者の皆様の考え方や子供への関わり方がとても重要です。日頃から本校の教職員と連携していただきご協力くださいますようお願いいたします。

入学式前日には、たくさんの子供たちがお花をもってきてくれました。お陰様で、1年生の教室や体育館をきれいに飾ることができました。お花をもってきてくれた子供たちは、給食時の放送で紹介しました。ご協力、ありがとうございました。